

令和2年度事業報告書

I 調査研究事業

外部有識者として、小林嶺道氏（東京理科大学名誉教授）と協議のうえ、学習院大学教授宮田努氏及び同滝澤美帆氏に対し、我が国企業の人材育成と働き方に関する研究について助成した。

II 普及事業

前年度事業の成果として、法政大学の報告書冊子「若年世代の東京転出の現状と展望に関する調査研究」を関係機関に配布したほか、インターネットにより公開、普及を図った。また、令和3年3月には都内大学研究者の経済政策研究会において、同年5月には法政大学大学院政策創造研究科ディベロップメント委員会等において報告・討議が行われた。

Ⅲ. 会議に関する事項

次のとおり理事会及び評議員会を開催した。

1、理事会

第18回 理事会（令和2年9月23日開催）

「議案」

- 1、 令和元年度事業報告書について
- 2、 令和元年度正味財産増減計算書・貸借対照表・同付属明細書
について
- 3、 令和元年度公益目的支出計画実施報告書について

第19回 理事会（令和3年7月26日開催）

「議案」

- 1、 令和2年度業務執行状況について
- 2、 令和3年度事業計画及び同収支予算について
- 3、 基本財産等の管理運用について

2、評議員会

第15回評議員会（令和2年10月16日開催）

「議案」

- 1、 令和元年度事業報告書について
- 2、 令和元年度正味財産増減計算書・貸借対照表・同付属明細
書について
- 3、 令和元年度公益目的支出計画実施報告書について

第16回評議員会（令和3年7月26日開催）

「議案」

- 1、 令和2年度業務執行状況について
- 2、 令和3年度事業計画及び同収支予算について
- 3、 基本財産等の管理運用について

IV 監査に関する事項

令和3年9月6日、令和2年度の業務執行、財産及び損益の状況等並びに公益目的支出計画実施報告書について監事による監査を受け、適正にして相違ないと認められた。

（注）業務報告の内容を補足する重要な事項はないので付属明細書は作成しない。